

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

令和4年1月6日

計画の名称	明石市における「緑豊かな安心・安全の重点まちづくり」(防災・安全)							重点配分対象の該当	-			
計画の期間	平成29年度～平成31年度(3年間)		交付対象	明石市								
計画の目標	公園施設の適切な施設点検や計画的な修繕等を行うための長寿命化計画を策定するとともに、老朽化した公園施設の改修を行うことで、「緑豊かな安心・安全の重点まちづくり」を目指す。											
計画の成果目標(定量的指標)	1) 長寿命化計画を見直した公園の割合: 80% (H28末) → 100% (H31末) 2) 平成31年度までに2公園において公園長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、改築が必要な公園施設の割合を100%から0%にする。											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)						
1) 長寿命化計画を見直した公園の割合: 80% (H28末) → 100% (H31末) 算定式: 1) 長寿命化計画を見直した公園の割合				80 (%)	90 (%)	100 (%)						
2) 老朽化等により改築及び修繕の必要な施設のある都市公園の割合: 100% (H29末) → 0% (H31末) 算定式: 処分制限期間を越えた施設及び長寿命化計画策定により危険と判断された施設のある都市公園の割合				100 (%)	100 (%)	0 (%)						
全体事業費	合計 (A+B+C)	51.3 百万円	A	51.3 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
明石市において実施	令和3年
	公表の方法
	市のホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
1-A-1	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市公園施設長寿命化計画策定調査	都市公園353公園	明石市						1.8		-	
1-A-2	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市公園施設長寿命化対策支援事業(重点)	石ヶ谷公園及び明石海浜公園の老朽化した施設の更新	明石市						49.5		策定済	
合計												51.3		-			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<p>平成29年度事業として、長寿命化計画未策定であった大蔵海岸公園の長寿命化計画を策定したが、長寿命化計画の見直しは実施できなかった。</p> <p>平成30年度事業により、明石中央体育会館前広場の更新事業の実施設計委託を実施し、当該委託事業の成果を活用し、平成30年及び平成31年度事業により明石中央体育会館前広場更新工事を実施し、令和2年度に完成させることができた。</p> <p>明石市地域防災計画上、一時避難地に指定されている公園のD判定施設を改築することにより、明石市の防災性が向上するとともに、公園の安全性、快適性も向上させることができた。</p>				
II 定量的指標の達成状況	指標1) 長寿命化計画を見直した公園の割合	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	<p>明石市長寿命化計画の見直しについて、明石市における「緑豊かな安心・安全の重点まちづくり」(防災・安全)整備計画において平成29年度に実施する予定であったが、長寿命化計画未策定公園の長寿命化計画策定を優先することとし、大蔵海岸公園の長寿命化計画を策定した。くわえて、単独事業により石ヶ谷公園及び明石海浜公園の長寿命化計画の見直しを実施した。</p> <p>長寿命化計画策定調査に比べ、公園施設長寿命化対策支援事業の方が優先度が高いとの判断から、長寿命化対策策定調査は明石市における「緑豊かな安心・安全のまちづくり」(防災・安全)整備計画に振り替えることとした。</p> <p>よって、当該整備計画では大蔵海岸公園の長寿命化計画のみ策定したが、重点化事業ではない整備計画で明石市長寿命化計画の見直しを実施することとしている。</p>	
		最終実績値	81%			
	指標2) 老朽化等により改築及び修繕の必要な施設のある都市公園の割合	最終目標値	0%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	0%			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		<p>公園施設長寿命化対策支援事業により、市内の総合公園である石ヶ谷公園及び明石海浜公園の老朽化した施設の更新を目標として掲げた。当該2公園の健全度調査を実施した結果、D判定であった施設の改築が完了したことから、目標達成できたと考ええる。</p>
		最終実績値				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項(今後の方針等)

<p>長寿命化計画策定支援事業は事業期間が5年間延長され、2023年度末まで事業実施が可能となった。明石市では重点計画に当初位置付けていたが、長寿命化対策支援事業を優先的に実施すべきとの判断から、平成31年～令和5年度までの整備計画で長寿命化策定調査事業により、明石市長寿命化計画の見直しを実施することとした。</p> <p>重点計画として明石海浜公園と石ヶ谷公園に特化した長寿命化対策支援事業を実施する3か年計画を策定し、D判定施設の改築を完了できたが、引き続き明石市における「緑豊かな安心・安全のまちづくり」(防災・安全)計画において、明石市長寿命化計画の継続実施を目指していく。</p>
--